

所沢市立椿峰小学校 学校だより
令和8年2月27日(金)発行



つばき

所沢市立椿峰小学校
〒359-1146
所沢市小手指南 5-20-1
TEL:04-2948-6601
FAX:04-2948-6602
校長 永野 貴之

一歩一歩が本校の、自分自身の「歴史」になる

光陰矢のごとし。4月は大きく見えた1年生の子供たちのランドセルも、今ではすっかり身体に馴染んでいます。この1年間、子供たちが教室や校庭で積み重ねてきた毎日、一人ひとりにとってかけがえのない「歴史」となりました。

1年を締めくくるにあたり、江戸時代の農政家・二宮尊徳（金次郎）の言葉をたとえに振り返ってみます。その言葉は「積小為大（せきしょうだい）」です。この言葉の意味は、「大事を成そうと思うなら、まずは小さなことを積み重ねなさい。小さなことが積み重なって、大きなものになるのだから。」というものです。

二宮尊徳は、荒れ果てた農村を次々と復興させた人物ですが、彼がしたことは魔法のような一発逆転ではありません。日々の地道な草むしりや土壌の改良といった「小さな努力」の継続でした。

子供たちにとっての「積小為大」は何だったのでしょうか。

- ・毎日休まず登校したこと
- ・苦手な漢字や計算ドリルを最後までやり遂げたこと
- ・友達に「ありがとう」と言えたこと、やさしくできたこと



これらのことは小さな一歩かもしれません。しかし、3月の今、振り返ってみれば、それは1年前には想像もできなかった「大きな成長」という歴史を作り上げています。

いよいよ4月。学年が一つ上がる子供たち、新しい環境へ踏み出す子供たちに、伊能忠敬を紹介します。忠敬は55歳という、当時としてはかなりの高齢から日本地図を作るための測量を始めました。忠敬が歩いた距離は地球1周分に相当すると言われています。彼が偉業を成し遂げられた理由は、「一歩の歩幅を常に一定に保ち、歩き続けたこと」にあります。

- ・今の学年でやり残したことは本当にありませんか？
- ・自分の「歩幅（目標）」の達成状況は何%ですか？



この3月は、これまでの歩みを振り返り（確かめ）、次の一歩（目標）に向けて、どのように踏み出すか決めるための大切な時間です。

保護者の皆様へ

この1年間、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。子供たちが自らの足で一歩ずつ「自分の歴史」を刻んでくれたのは、ご家庭という温かい伴走者があったからこそです。卒業式・修了式までの残り少ない日々ですが、子供たちの1年間の「積小」をぜひ具体的に認めてあげてください。

3月の主な行事予定

日	曜	行事等
1	日	
2	月	読み聞かせ
3	火	6年生を送る会 授業参観・懇談会(6年、5.6組)
4	水	たてわり班活動 授業参観・懇談会(4年)
5	木	学年朝会 授業参観・懇談会(2,3年)
6	金	授業参観・懇談会(1,5年)
7	土	
8	日	
9	月	通学班編成・一斉下校
10	火	
11	水	
12	木	
13	金	県 SC 来校
14	土	
15	日	
16	月	
17	火	
18	水	短縮 5 時間
19	木	短縮 4 時間
20	金	春分の日
21	土	
22	日	
23	月	短縮 4 時間
24	火	短縮 4 時間 給食終了
25	水	卒業証書授与式 5・6年生短縮 3 時間 (1～4年臨時休業日)
26	木	修了式 短縮 3 時間 (6年生臨時休業日)
27	金	学年末休業日 (4月7日まで)
28	土	
29	日	
30	月	
31	火	

年長さんを招いて「ようこそ会」開催

2月24日(火)、体育館にて「ようこそ会」が行われました。1年生が計画から進行までを立派に務め、第三文化幼稚園と小手指保育園の年長さんを温かく迎えました。

この会では、学校紹介の〇×クイズや、全員で楽しむじゃんけん列車で交流を深めました。最後には、1年生が力強い歌声で椿峰小の校歌を披露しました。お兄さん、お姉さんとして、新1年生の入学を心待ちにする姿がとても頼もしく感じられた一日でした。



1年生のアーチで退場

体育館トイレが新しくなりました

昨年から進めていた体育館トイレの改修工事が完了しました。男女トイレの一新に加え、多目的トイレやスロープも新設され、入り口も使いやすく整備されています。学校にお越しの際は、ぜひ新しくなった様子をご覧ください。



多目的トイレと新しい靴箱

体力向上優良校受賞

本校が4年連続で体力向上優良校を受賞しました。これは学校での体育授業だけでなく、ご家庭や地域の皆様の支えがあったからこそです。今後も子供たちの健やかな体力を育てていきたいと思います。